

支援ツールの紹介①～スケジュール～

自閉症スペクトラムの子どもたちは見通しを立てることの難しさや変化への戸惑いを緩和するためにスケジュールが有効であります。プロップの支援の現場でもアセスメントに基づいて個別のスケジュールを活用しています。視覚的・具体的にわかりやすく伝えることで、スムーズに行動できたり、〇〇したら楽しいことがあるということが理解し、安心して意欲的に活動に参加してもらうように取り組んでいます。今回はプロップで活用しているスケジュールの一部をご紹介します。

(TEACCHプログラム・構造化・スケジュール参照)

【スケジュールがないと・・・】

- ・見通しが持てなくなり不安になる。
- ・何度も先の予定を確認する、待つことができない。
- ・いつもと違う行動や活動を受け入れられなくなる。
- ・今やっている行動が終われず、なかなか次の活動に切り替えが難しい。
- ・上記が原因で不安やストレスが溜まってイライラしてしまう など



絵カード
(次の予定のみは提示)



絵カード (1日の予定を提示/時間)



絵カード (1日の予定を提示/楽しみや選択)



絵カード (文字)



絵カード/外出用



- ・子どもたちの興味のある活動、楽しい活動も！
- ・子どもたちが知りたい情報を伝える！
- ・いつも同じような予定にならないように！
- ・理解できるもの、取り扱いやすいスケジュールを！